

広報

のほりべつ

新報

No. 451 ● 昭和63年 5月15日発行



シーズン到来の亀田記念公園ー

亀田記念公園は、約10万坪の広さを誇る広大な緑地公園です。

桜、つつじなど150種類の木々、子供が楽しめるジャブジャブ川、ジンギスカン料理、植木の販売など家族みんなで楽しめます。

5月は、桜が咲きほこり、6月には、つつじと、これからの季節皆さんで足を運んでみてはいかがでしょうか。

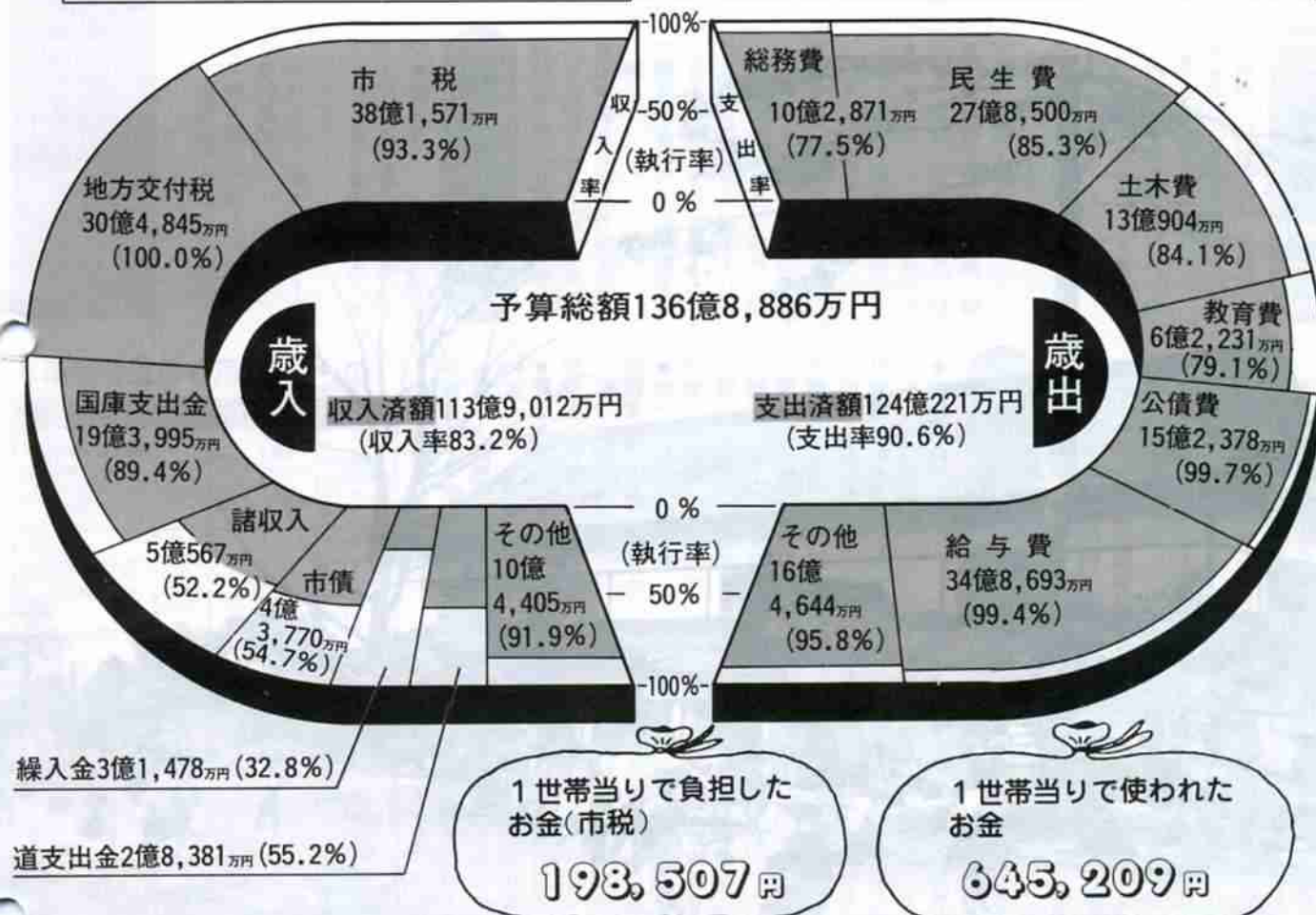
5. 15

所事情

市がいろいろな事業を進めていくなかで、それに要する費用がどのように調達され(歳入)、どのように使われたか(歳出)をお知らせし、市の財政を正しく理解していただくため毎年2回、財政事情の公表を行っています。

今号では、昭和62年度(63年3月31日現在)の市の台所がどのようになっているか表とグラフでお知らせします。また、昭和62年度の事業で完成、または実施された主な施設などを写真で紹介いたします。

昭和62年度 一般会計予算執行状況

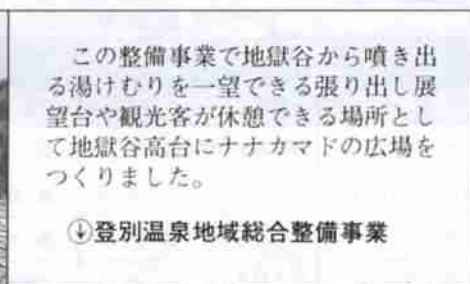


(63. 3月末現在の世帯数19,222戸)



↑亀田霊園第3期事業

眼下に太平洋を望み、緑あふれる木々に囲まれた亀田霊園は、情景豊かな公園内の墓地です。62年度に第3期事業として、488区画を造成し、全体の区画数は1,067区画となりました。



↑登別温泉地域総合整備事業

この整備事業で地獄谷から噴き出る湯けむりを一望できる張り出し展望台や観光客が休憩できる場所として地獄谷高台にナナカマドの広場をつくりました。

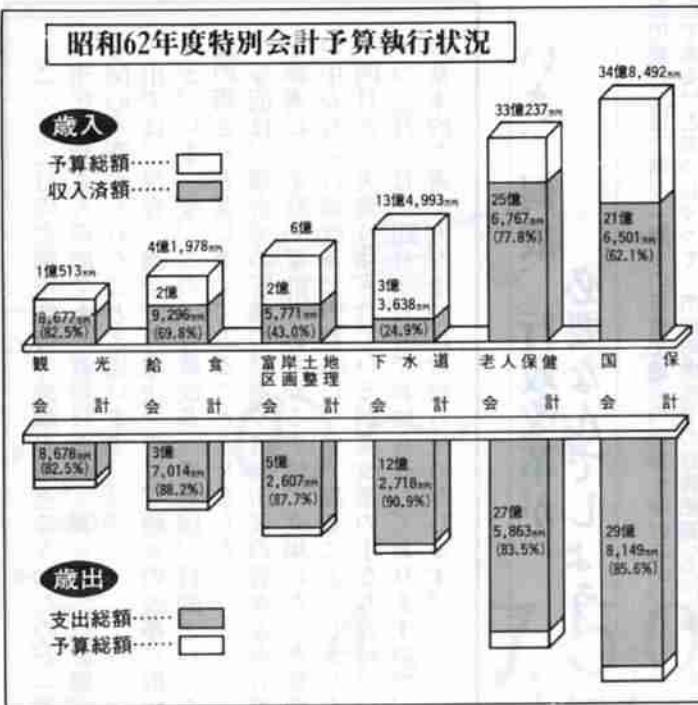


↑公共下水道事業

65年度一部供用開始を目指し、62年度では約2億9千万円をかけ、沈砂池、水処理施設(オキシディンディッチ)、最終沈殿池の基礎工事をしました。

市の台

昭和62年度特別会計予算執行状況



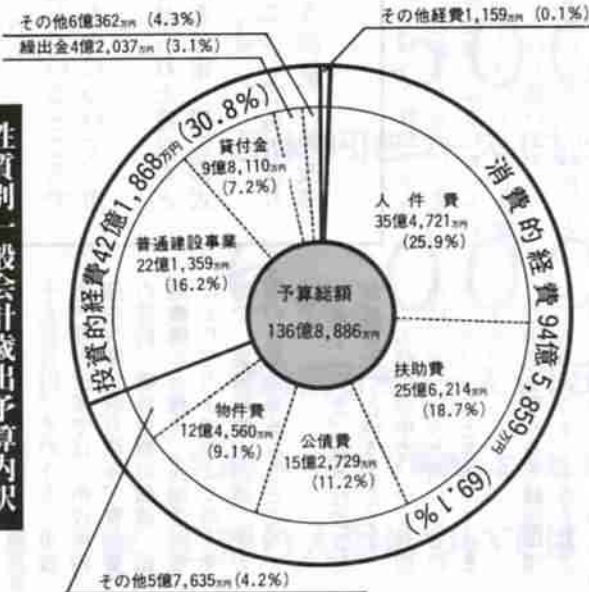
昭和62年度水道事業会計予算執行状況

区分	予算額	執行額	執行率 (%)
収入等の額			
収入の総額	6億4,400万円	6億5,195万円	101.2
補てん充当額	1億2,300万円	9,840万円	80.0
計	7億6,700万円	7億5,035万円	97.8
支出総額	7億9,400万円	7億2,685万円	91.5

市有財産の内訳

土地	4,547,852.21㎡
建物	227,243.954㎡
預金・現金	5億1,747万円
債権	3億1,615万円
その他	1億6,845万円

性質別一般会計歳出予算内訳



市債の借入先別内訳 一時借入金



市内で40番目の老人憩の家として、若山町2丁目に完成しました。地域の冠婚葬祭やお年寄りの皆さんのレクリエーションの場として有効に利用されています。

老人憩の家「若山の家」



千歳団地

昨年に引き続き千歳団地(千歳町)に3号棟を建設しました。これで市内の公営住宅は、道営も合わせて1種が948戸、2種が744戸となりました。

本町西通り(富士町3丁目~中央町3丁目)の米馬川に、延長42m、幅員16mの西新橋を架設しました。

西通り改良事業



ことし三月の定例市議会で論議の焦点になったのが「行政改革」問題。市民の皆さんの間でも、直接日々の「暮らし」に影響があるだけに、大きな関心を寄せられたことと思います。

市では、現在、議会での議決を受け、種々の改革に取り組んでいるところですが、いま一度、この「行政改革」の意図、目的といったものについて、市民の皆さんと共に考えてみることにしました。

今回は、議会での審議の経過や直接市民の皆さんから寄せられた意見などを参考に、家庭で家計をあずかる主婦の立場にたつた質問を想定、問答形式の中から「行政改革」の意味について探ることにしました。

四月から実施に移されている制度改革の主なものについては、広報のほりべつ三月一日・四月一日号でお知らせしておりますので、今回は、行政改革の基本的な考え方を中心にお知らせいたします。

いま、何故、行政改革が必要なんでしょう

岡市長さんは、常々「最少の経費で最大の効果を挙げるのが行政である」とおっしゃって、市役所内部での経費節減などに取り組んでこられた訳ですが、今回4月から実施された改革を見ますと、なにか「突然」という感じがしなくてもありません。言うのは、今回対象となっているのは、私達市民に直接関係のあるものばかりで、単に市役所内部の改革というのではなく、施策なり事業の分野まで踏み込んだものとなっていますし、私達市民への周知期間も非常に短かったように感じているからです。

そこでお聞きしたいのですが、このような形での「行政改革」が何故必要なのかということと、それが、なぜ「いま」なのかということについてです。

「いま、なぜ行政改革が必要か」というご質問ですが、それにお答えする前に、まず、「行政改革とはなにか」といったことについて、少しお話しをしたいと思います。

「ご承知のように「時代」とか「社会状況」はどんどん変化をしております。皆さんの家庭でも、日頃意識するとなんとかかわらず、そんな変化の波に対して、家計のやりくりの方針や暮らし方のポイントなど、いまはやりの言葉でいえばライフスタイルを変革しながら生活されているのだと思います。

行政も同じだと思います。社会経済状況の変化に応じて、行政の進め方やあり方を改めてより市民の要求に応えられる新しい行政の方向を作りあげていくということです。それが行政改革ということだと思えます。いわば、行政のライフスタイルを見つめ直すということでしょう。

ですから、行政改革というのは、地方自治体にとつては、永遠のテーマであり、課せら

れた責務だと思えます。

今までも、市では、国に先がけて種々の改革を実施し、五十五年より、総額十六億八千五百万円。そのうち、市役所内部の改革では、市役所内部の改革に取り組み、管理費の節約、職員定数の削減、組織機構の合理化、民間委託等により、六十二年までの七年間で、累積総額十四億一千万円の改革効果をみたところで

きて「いま、なぜ行政改革が必要か」ということです。この時代の中で、いま登別市は、どういった所にいるのか、ということを考えてみましょう。

登別市を取り巻く経済環境は、もう言うまでもなく非常に厳しい情勢になっています。一方社会環境はかつてないほどの変動を受けています。急速に進む高齢化社会の到来情報化社会といわれる高度な技術革新の進展、又は、国際化の波など、様々な潮流が複雑にからみあって、いま、登別市は、時代の変化の大きな波を真正面からかぶっています。

そんな中で、昨年十二月、多くの市民の皆さんの参加と市議会の協力を得て昭和七十年年度を目標年度とした「新総合基本計画」を樹立しました。これは、二十一世紀に向けてのまちづくりの基本となるものでして、今年の四月から具体的にスタートしました。五万七千市民を乗せた「登別丸」が、未来という航海に向けて出発はじめたとい

も過言ではないでしょう。今回の行政改革は、そういう出発に当たっての身じたくだと考えています。新しい船出に向かって「登別丸」をリフレッシュする。

財政の状況についてお聞きしたいんですが……

岡市長さんは、就任当初より財政の健全化を目標に掲げられてきましたし、今年度の市政執行方針の中でも財政の健全化問題にふれられていますが、私などちょっと不思議に思うんです。というのは、一貫して財政の健全化を目指して市政にあたられてきたのに、何故いまになってことさら、財政が厳しいと言わなければならぬのかということなんです。

苦しいなりに、計画的に、将来を見越して、やりくりをすること、ある程度安定した家計を維持できるものだという私たち主婦の実感から言うと、最近の市の財政論議になにか一抹の不安を感じます。

その辺のところはどうなんでしょう。「当市の財政構造は厳しい状況となっている」と申し上げておられます。これには二つの意味があります。

ひとつは、これが最大の要因となっている訳ですが、国の財政事情の影響ということなんです。昭和五十八年には、戦後はじめてという地方交付税の前年度減額が行われ、六十年からは、国庫補助負担率の引き下げが強行されました。これは、本来国が負担すべき生活保護事業などの経費を地方自治体に大幅に肩がわりさせるような措置が含まれ、地方にとつては非常に厳しいものとなっております。ちなみに、登別市の場合には、六十年から六十三年度迄の累積影響額は、約十三億三千万円、六十三年度単年度で約四億三千万

円で目的を達した積み荷を整理し、新たな航海に必要な装備（施策）を整える。これが今回の行政改革であると考えています。



効率的な行政を目指して 行政改革問題



円にもものぼり、市税収入の約一割にも達した減収が起っています。もうひとつは、先程も申しましたが、今年度は、未来に向けて新しい施策をスタートさせる新総合基本計画発出の年との関係です。

要となつてきます。そういった将来の財政事情を考えた時、現在の財政状況を非常に厳しいものだととらえ直す必要があるんだということです。こういったことから、市では、現在の「財政状況は非常に厳しいものがある。」という認識をしている訳です。

今後の財政運営の方針は……

【問】三月の議会に提出させて頂いたんですが、今年度から八年間にわたっての、新中長期財政計画を樹立しました。これは、新総合基本計画を財政的に裏付けるものであると同時に、七十年度まで、どのような財政運営をしていくのかという指標をしめしたものです。

【答】この財政計画で一番のポイントとなるのは、債務額の解消という事です。

現在、六十二年度末の債務残高は、振興公社等を含め総合計約三百六十九億円。今回の計画では、最終年度の七十年度迄に、債務残高を約百七億八千万円にしようとするもので、八年間で、九十七億円を解消することとしています。職員定数の削減、給与体系の適正合理化などの内部努力と、現在進めている北海道ビ

ーパーク計画、登別市庁舎等、各種プロジェクトの実現とあわせ、この財政計画に沿

今回の行政改革と今後の取り組みについて……

【問】今回の行政改革には、使用料、手数料の引き上げや事業の見直しといったものも含まれていますが、もう一度、それらの考え方についてお聞かせ下さい。又、今後の取組みについてもお聞かせ下さい。

【答】前段でも申し上げたんですが、今回の行政改革の考え方、登別市が未来に向けて船出をするための総合的な点検作業であるということから、旧来より実施してきた事業についても見直しを図ったということです。それも、単に見直したというだけでなく、その背景としては、旧来の事務・事業の見直しの中から、新たに、時代に適合し、将来に向けた施策を作り上げていくんだという意図が含まれています。ですから、単なる切り捨てではないと考えています。

今年度においてもすでに、当初の目的を達したと思われる事業である「老人一日湯治」を廃止する一方、今、お年寄りの間で、本当に心配されている独居老人の緊急時に対応する通報システムを全道他市に先がけて導入することとしました。これは、今回の一連の行革の中から生まれてきたひとつの成果だと思っています。

次に使用料・手数料の改定についての考えですが、基本的には、道内他市の状況を見すえた中で適正化という

った市政運営をすることにより、財政は、必ず好転していくと思っております。

ことと、施設や設備の適正な維持管理を目指したものだということです。年々老朽化する施設を放置せず、将来に向けて、より効率的に維持していくため受益者の方々に応分の負担をしていただきたいという考えです。

料金改定前の公営住宅にかかる経費をみますと、家賃などによる収入が約二億七千万円。維持経費は約三億三千万円と六千万円ほどの経費持出しとなっております。この経費については、一般市費で補てんされており、言うならば、公営住宅に入居していない他の市民の税金で維持がはかられているという状況が生じている訳です。

ですから、今回の料金改定にあたっては、そういった状況も総合的に判断をさせていただいた中でのお願いであると思っております。

また、料金の設定については、他市との均衡に充分配慮したものとなっております。更に、それによる増取分については、今年度においても、し尿処理施設の改修に七千万

円。公営住宅の維持補修費に約六千万円を予算化し、積極的に取り組むこととしております。

【問】補助金の見直しについては、従来より高水準で推移してきた当市の状況と近隣市との均衡を判断し、一律十割の削減をお願いした訳ですが、それでも他市と較べるとかなりな水準にあると考えております。ちなみに、老人・婦人・身障関連の補助金について近隣市との比較を見ると、表1となつております。

【答】今後の取り組みとしては、現在、答申をいただいたものの中で、まだ未着手となっている項目について順次、所要の手續きを経て実施に移していく考えであります。はじめにも申し上げましたが、行政改革は、地方自治体にとって永遠のテーマであります。より効率的な行政を求めて、今後も引き続き努力をして行く考えでありますので、市民の皆さんのご理解とご協力をお願いしたいと思います。

(注)用語

▶国庫補助負担率

国が用途を定めて地方に交付する補助金等の負担割合

▶地方交付税

一定ルールに基づき、国が用途を定めないで地方に交付するお金

▶登別市新総合基本計画

昨年12月、議会の議決を経て定めた、今後のまちづくりの指針

▶新中長期財政計画

70年度までを目安とした市財政運営の指針

(表1) 昭和63年度 補助金近隣市比較

		単位：千円		
件名	市名	登別市	室蘭市	伊達市
身障団体関連(若者の会)		225	100	45
老人クラブ連合会		900	36	90
婦人活動振興		900	450	280

ヘルスポイオニアタウン事業

健康づくりの標語・ポスター入選者発表

ヘルスポイオニアタウン事業の一環として、健康の保持増進に関する標語およびポスターを募集したところ、標語百二十一点、ポスター十一点の応募がありました。登別市健康づくり推進協議会において選考の結果、次の方々の作品が入選いたしました。多数のご応募ありがとうございました。なお、入選作品については、印刷をして市内の公共施設などに掲示いたします。

○最優秀作 高橋絵里香さん (若草小学校4年生)
○優秀作 田原夕枝さん (若草小学校4年生)、工藤勝雄さん (若山町/70歳)
○秀作 太平陽子さん (札内小学校6年生)、金崎若菜

○佳作 小林美奈子さん (札内小学校1年生)、斎藤巨さん (若草小学校4年生)、佐藤こずえさん (若草小学校4年生)、黒柳裕子さん (登別東町/45歳)
○最優秀作 生田智子さん (若草小学校4年生)
○優秀作 佐藤こずえさん (若草小学校4年生)、半田晶子さん (若草小学校4年生)

増改築工事のため火葬場を閉鎖します

登別市火葬場では、待合室

の増改築工事のため、次の期間火葬場を閉鎖しますのでご協力ください。
なお、この間の火葬については、室蘭市神代火葬場を使用することになりますのでご注意ください。料金は当市と同額です。

▽閉鎖期間 6月7日～13日
▽問合せ先 保健衛生課 (TEL 52111内線248・249)

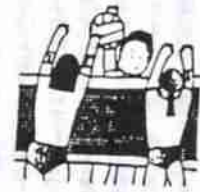
スポーツ活動に学校の体育館解放

学校教育委員会では、自主的なスポーツサークル活動の促進を目的に、学校の体育館を解放します。

▽解放指定校・開放日数
○幌別東小、若草小、鶯別小 (八十日間開放)
○登別温泉中、登別中、幌別小、青葉小 (百日間開放)
▽利用の手続き 市内に居住または通勤している方で組

織された10名以上の団体で、市教育委員会への登録が必要です。

▽開放開始日 各校とも5月30日から
▽申込期限 5月25日まで
※提出する申請書のことなど、詳しくは、総合体育館にお問い合わせください。(TEL 5552)



商業統計調査にご協力ください

6月1日現在で、商業統計調査が実施されます。この調査は、3年ごとに商業を営む事業所(卸売業・小売業)を対象に、経営組織、営業形態などを調査するものです。調査員が各店舗を訪問しましたら、皆さんのご協力をお願いします。

危険物取扱者講習

消防法の規定による危険物の取扱作業に従事する危険物取扱者の保安に関する講習が次のとおり実施されます。

- ▽受付期間 5月19日～6月2日まで
- ▽講習予定開催地 室蘭市 (8月18、19日)
- ▽受講手数料 四千円(七海)

無料法律相談

交通事故、金銭貸借、損害賠償、離婚など法律問題でお困りの方はご利用ください。札幌弁護士会室蘭支部の弁護士2人が相談をお受けします。

▷日時 6月4日(土)午前9時から
▷場所 鉄南ふれあいセンター
▷定員 16人(定員になり次第締め切ります)
▷申込み先 総務課公聴広報係(TEL 52111内線225)
※裁判や調停中のものは、お受けできません。

道収入証紙

▽申請書請求先 登別市消防本部、消防署、各支署、出張所
▽申請書提出先 (社)北海道危険物安全協会連合会
▽問合せ先 登別市消防本部 (TEL 52111内線363)

野火や林野火災をなくしましょう!

この時期は、空気が乾燥し強風が吹くなど野火が発生しやすく、また、山菜取り、魚つりなどで入林する機会が多くなり林野火災も予想されます。次のことに注意しましょう。

- ゴミ焼きなどについての注意
- 風の強い時には、たき火やゴミ焼却はしないようにしましょう。
- 残り火の処理をきちんとしましょう。
- 一度にたくさん燃やさないようにしましょう。

自動車税の納期限は5月31日です

自動車税は、毎年四月一日現在で陸運支局に登録されている自動車の所有者に課される道税です。忘れずに納期限内に納めましょう。

なお、納税通知書が届かないときには、胆振支庁に連絡をして、納税通知書の交付を受けて納めてください。納税には便利な口座振替をご利用ください。

▽問合せ先 胆振支庁徴収課 (TEL 0143-221913)

厚生大臣特別表彰

受彰おめでとございます

小林クニさん



多田 弘さん



両氏は現在までの25年間、民生児童委員として地域住民の生活相談や生活困窮者、独居老人の求職相談、実態調査に尽力されました。また、両氏は社会福祉協議会の理事として福祉向上に貢献されており、今回の表彰はこの永年の功績をたたえ、授与されたものです。

カルルス・サン・スポーツ ランドオープン!!

カルルス・サン・スポーツランドが今年も次のとおりオープンしました。緑豊かな大自然の中で思いっきりスポーツを楽しみましょう。

▽所在地 カルルス町1番地3 (旧カルルス小学校跡)

▽施設概要

- テニスコート (全天候型ソフトコート) : 6面
- ゲートボール場 : 4面
- スペースゴルフ場 : 18ホール
- 多目的グラウンド (ソフトボール)

ール、ミニサッカー) : 1面

●センターハウス : 軽食喫茶、研修室、ロビーなど

▽利用期間 11月中旬まで

▽利用料金

○テニスコート : 1,000円 (1時間当り)

○ゲートボール場 : 500円 (1時間当り)

○スペースゴルフ : 200円 (1回当り)

○多目的グラウンド : 3,000円 ●研修室 : 1,000円

(半日)
なお、早朝は時間延長の特典があり、回数券(11回券)の用意もあります。ご利用ください。

▽問合せ先 カルルス・サン・スポーツランド (TEL 43148)

サンスポ・テニス クラブ会員募集

カルルス・サン・スポーツランドでは、硬式テニスの同好者が集まってテニスクラブ会員を募集しています。入会ご希望の方は、カルルス・サン・スポーツランド (TEL 43148) までお問い合わせください。

参加者・会員を 募集します

初心者を対象に 少年水泳教室

市教育委員会では、次のとおり少年水泳教室を開催します。多数ご参加ください。

▽日時

○低学年 : 5月31日、6月11日までの日、月曜日を除く毎日 (計10回) 午後4時～5時

○高学年 : 6月14日、25日までの日、月曜日を除く毎日 (計10回) 午後4時～5時

▽場所 登別市民プール

▽対象 市内に居住する小学生男女で、初心者に限ります。

▽募集人員 低学年、高学年ともに各30名

▽受講料 無料 (ただし、スポーツ傷害保険料350円負担)

▽申込み・問合せ先 5月18日から26日 (午後1時～7時30分) までに電話にて、登別市民プールへ申し込みください。(TEL 5588)

※定員をこえた場合は、5月28日午後2時から労働福祉センターにて抽選を行います。なお、参加者は、水着、プールキャップ、バスタオルをご用意ください。

児童文学講演会

市立図書館では、子どもの本を通して親が、子どもたちとどのようにかわり合っていくかについて、次のとおり講演会を開催します。お気軽にご参加ください。

▽日時 5月24日 (火) 午前10時～正午

▽場所 市立図書館

▽演題 子どもと本

▽講師 滋野透子さん (児童文学作家)

▽入場料 無料

▽問合せ先 市立図書館 (TEL 4324)

勤労青少年水泳教室

市教育委員会では、次のとおり勤労青少年水泳教室を開催します。多数ご参加ください。

▽日時 6月2日から7月2日までの毎週木、土曜日 (計10回) 午後6時～7時30分

市立図書館では、子どもの本を通して親が、子どもたちとどのようにかわり合っていくかについて、次のとおり講演会を開催します。お気軽にご参加ください。

会員を募集します "たんぼぼ、読み聞かせの会"

たんぼぼ読み聞かせの会は、子供たちに本のおもしろさを伝えようと、活動しているグループです。お気軽にご参加ください。

また、会では読み聞かせをしてくださる方を募集しています。

▷例会日 毎月第3土曜日、午後2時から
▷場所 登別公民館
▷問合せ先 鈴木君江さん (TEL 4680)
※6月18日の例会は、たんぼぼの飾り付け、お話しをしています。

くらしの講座 登別消費者協会

▽場所 登別市民プール

▽対象 市内に居住または通勤する一般成人男女

▽募集人員 40名

▽受講料 無料 (ただし、スポーツ傷害保険料600円負担)

▽申込み・問合せ先 5月18日から29日 (午後1時～7時30分) までに電話にて、登別市民プールへ申し込みください。(TEL 5588)

※参加者は、水着、プールキャップ、バスタオルをご用意ください。

▽内容 洗剤の種類と特徴、住まいを洗う、いきいきインテリア

▽日時 5月27日 (金) 午前10時～正午

▽場所 市民会館 (視聴覚室)

▽定員・受講料 30名・無料

▽講師 住友恵美子さん (北海道消費者協会コンサルタント)

▽申込み・問合せ先 登別消費者協会 (TEL 8307、火曜、木曜のみ受付) または遠藤さん (TEL 2929)

初心者を対象に ゲートボール講習会

登別ゲートボール協会では、次のとおり初心者ゲートボール講習会を開催します。多数のご参加をお待ちしています。

▽日時 5月26日 (木) / 学科 : 午前9時～11時 実技 : 11時～正午

▽場所 労働福祉センター

▽費用 競技規則書400円

▽申込み・問合せ先 登別ゲートボール協会

チャリティ茶会 ソロプチミスト登別

国際ソロプチミスト登別では、

女声コーラス M・F・C

女声コーラス「M・F・C」では、次のとおり会員を募集します。発声法から始めていろいろなジャンルのコーラスが味わえます。お気軽にご参加ください。

▽対象 市内にお住まいの女性の方 (年齢制限はありません)

▽練習日時 毎週木曜日 / 午後7時～9時

▽場所 市民会館

▽申込み・問合せ先 古田幸代さん (TEL 6244)

女声コーラス グイメールコール

女声コーラス「グイメールコール」では、次のとおり会員を募集します。クラシックを中心に活動している気軽なサークルです。多数ご参加ください。

▽対象 市内登別地区にお住まいの女性

▽練習日時 毎週木曜日 / 午後7時～8時45分

▽場所 婦人センター

▽申込み・問合せ先 田中宅 (TEL 2667)

市民会館

ふれあう心の合言葉

一、教養をつみ視野を広げて、平和で文化のかわり高いまちをつくりましよう。

シンボルマーク



第44回国民体育大会をみんなの力で成功させよう

テーマ はまなす国体

バドミントン競技会場 登別市

3歳児健康診査

医師、歯科医師、保健婦、栄養士による3歳児健康診査を実施します。

▽内容 心身の発育状況、歯科検診、尿検査、栄養指導、生活指導

▽実施月日・会場 6月14日 / 鉄南ふれあいセンター

▽受付時間・対象地区

●午前10時～11時：千歳、幌別、常盤、片倉、桜木、緑別、午後1時～2時：来馬、中央、柏木、富士、新川、若山1・2丁目

▽対象児 60年2月1日から同年5月31日までの出生児と前回受診もれの幼児（59年10月1日から60年1月31日までの出生児）

▽用意するもの 母子健康手帳

※尿検査は会場で行いますのでご注意ください。なお、健康診査は約二時間の予定です。

健康相談

▽実施月日

6月1日：鶯別公民館
6月2日：鉄南ふれあいセンター

6月22日：婦人センター

▽受付時間
午前の部：10時～10時30分
午後の部：1時～1時30分

予防接種

▽内容 午前：成人病、妊婦、家族計画、幼児（7ヵ月児を除く）の各相談。午後：7ヵ月児相談（62年10月出生児）

▽用意するもの 母子健康手帳、バスタオル

※婦人センターでの健康相談は、午前中に午後の分も併せて行います。

●三種混合（百日せき、ジフテリア、破傷風）

▽対象者 生後24ヵ月から48ヵ月未満の幼児

▽接種の方法 第一期：3週間から8週間の間隔で3回接種、第二期：一期終了後12ヵ月から18ヵ月までの間で1回接種

●ツベルクリン反応

▽対象者 生後3ヵ月から48ヵ月未満の乳幼児

▽接種の方法 1回接種

●BCG ツベルクリン接種

2日後、反応が陰性の人

●麻しん（はしか）

▽対象者 生後12ヵ月から42ヵ月未満の幼児

▽接種の方法 1回接種

※満一歳になりしだい各家庭へ麻しんの受診券を送付していただきますので、各自、病医院で接種を受けてください。なお、受診券が届かなかった方は、保健衛生課にご連絡ください。

●接種上の注意（通院中の方は、主治医に接種の可否をお聞きください）

▽子供の健康状態の良好な時に接種する。▽接種前日は入浴し、当日は清潔な肌を着用する。▽体温は必ず家で計測する。▽母子健康手帳を持参する。▽できるだけ母親が付き添う。▽接種前後に激しい運動をさせない。▽接種当日は入浴させない。

●次に該当する場合は、予防接種を受けることができません。

▽発熱または著しい栄養障害。

▽心臓、じん臓、肝臓の病気がかかっている。▽アレルギー体質または、副反応を起こしたことがある。▽最近一年間くらの間に、けいれんやひきつけを起こしたことがある。▽ポリオ、風しん、麻し

ん、BCGの予防接種を受けて1ヵ月を過ぎていない。▽その他、予防接種を受けることが不適当な状態にある。

▽予防接種会場変更のお知らせ

六十二年四月から、幌別地区の会場が次のとおり変更になっています。ご注意ください。

▽幌別地区：従来の市役所第2庁舎から市民会館に変更。

●市民会館の6月・催しもの

日曜	催物店	室名	時間	料 金	問い合わせ先
4 土	開館5周年記念 萩野日/洋子 "LIVE'88" 登別公演	大ホール	① 15:00 ② 18:30	前売 3,500円 当日 4,000円	市民会館 文化振興係 ②-1100 ④36
9 木	自動車免許証 更新時講習会	大会議室	18:00		登別市役所 防災交通安全係 ⑤-2111 ⑥241
17 金	老人大学本科	大ホール	10:30		教育委員会 社会教育課 ⑨-1100 ⑩419
29 水	登壇演芸大会	大ホール	12:30	400円	登別婦人団体 連絡協議会 新井節子 ⑤-1915
24 金 27 月	まつき展	大会議室	24日 12:00 27日 12:00		文化協会 公益部 佐藤豊太郎 ③-5412

(注)主催者の都合により変更になる場合がございます。

(予防接種日程)

会 場	受付時間	予 防 接 種 名			
		三種混合	ツ	反	B C G
市 民 会 館	13:00～13:30	6月16日	-	-	-
鶯 別 公 民 館	13:00～13:30	6月17日	6月8日	6月10日	-
登 別 公 民 館	13:00～13:30	6月1日 6月24日	-	-	-
登別厚生年金病院	14:00～14:20	6月1日 6月24日	-	-	-

ん、BCGの予防接種を受けて1ヵ月を過ぎていない。▽その他、予防接種を受けることが不適当な状態にある。

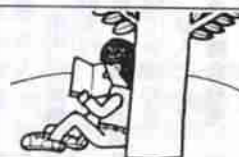
献血にご協力を

次の日程で街頭での献血を行います。皆さんのご協力をお願いします。

▽日時 6月3日(金)午後2時15分から午後4時30分まで

▽場所 幌別ストア(室蘭生協)前

新着図書案内



市立図書館 TEL 54324

かつおは皮がおいしい(林のり子) 十二の世界を聞く(山田太一) 塀の中の懲りない面々II(安部謙二) 私たちは中国でなにをしたか(中国帰還者) 帝国最後の男(センベス) タマヤ(金井美恵子) 遠野夢詩人(三好京三) 鬼の冠(津本陽) 閉じられた海図(古川薫) フランス料理を私と(伊丹十三) 天声人語(辰濃和男) 子どもの犯罪と死(山崎哲) 雲岡日記(長廣敏雄) 歴史を忘れた日本人(村上兵衛) あぶらげと恋文(松下竜一) ニューヨークの鯉のぼり(斎藤もと) サマーヒル少女日記(大塚千野) サイクルスポーツ攻略法(五十嵐高) 世界経済入門(西川潤) S D I 批判(豊田利幸) 中国語と近代日本(安藤彦太郎) 黒船異変(加藤祐三) 降着円盤への招待(福江純) 砂糖はなぜ甘い(西尾元宏) 東京湾超発電計画(天外伺朗) 17億年前の原子炉(黒田和夫) ベートーヴェンな憂鬱症(森雅裕) なみだ壺(村松友規) 日本の食糧経済(唯是康彦)